

研究課題名 進行再発大腸癌に対する^{ラムシルマブ}Ramucirumab治療成績の検討に関する 情報公開

1. 研究の対象

2017年10月から2019年9月の間に、当院で^{ラムシルマブ}Ramucirumab（商品名：サイラムザ）を含む治療レジメンによる化学療法を施行した20例。

2. 研究目的・方法・研究期間

進行再発大腸癌に対して使用可能な抗癌剤は年々増えている。現在、大腸癌治療ガイドラインにおいて分子標的薬の一種である血管新生阻害剤は3剤記載されているものの、それらの臨床的特徴や使い分けに関しては明記されていない。

本研究では、進行再発大腸癌に対して使用可能な血管新生阻害剤の一つである^{ラムシルマブ}Ramucirumabの実臨床における治療成績を把握することを目的とし、患者背景、治療効果、有害事象について後方視的に上記対象症例の臨床情報を解析し、検討する。

研究期間は当院の生命倫理委員会の承認後から2022年12月31日とする。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号、生年月日、イニシャル、病理検体番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科 上原 圭